

令和6年9月1日

国土交通省関東地方整備局

横浜国道事務所

『第1回 国道246号伊勢原市善波地区法面崩落対策検討委員会』 の開催について

国道246号の新善波トンネル（伊勢原市善波地先）の厚木側坑口付近では、8月30日（金）に土砂崩落が発生し、通行止めを実施しています。

今回の事象を踏まえ、令和6年9月2日（月）に「第1回国道246号伊勢原市善波地区法面崩落対策検討委員会」及び「第1回連絡調整会議」を開催いたします。

今回、土砂崩落の要因の特定と復旧工法の検討について、学識者や有識者から構成される第三者機関より、中立性・公平性を踏まえ客観的な立場から助言頂くことを目的として、「国道246号伊勢原市善波地区法面崩落対策検討委員会」を設置することとしました。

つきましては、第1回目の委員会を以下のとおり開催しますのでお知らせします。

また、上記委員会を開催後17時00分より関係機関（神奈川県、伊勢原市、秦野市等）との第1回連絡調整会議も開催しますので、併せてお知らせします。

■会議の開催について

1. 日時 令和6年9月2日（月） 検討委員会 : 13時00分～14時00分
連絡調整会議 : 17時00分～18時00分
2. 会場 横浜国道事務所 検討委員会 4階 占用調整室 A・B
連絡調整会議 4階 共用会議室
3. 議事 現地調査状況の報告、今後の応急復旧などの進め方 等

検討委員会及び連絡調整会議は非公開とさせていただきますが、連絡調整会議終了後18時15分よりぶら下がり取材を予定しております。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ 横浜ラジオ・テレビ記者会

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

TEL : 045-287-3001 (代表) FAX : 045-287-3023

副所長 渡邊（わたなべ） (内線205)

管理第二課長 小野（おの） (内線441)

国道 246 号新善波トンネル厚木側坑口の土砂崩落による通行止め

■位置図

迂回路: 延長15.3km
堀川入口(ほりかわいりぐち)交差点～板戸(いたど)交差点



○現地の状況 (令和 6 年 8 月 30 日～9 月 1 日撮影)



有人施工



無人施工



8 月 31 日



9 月 1 日

国道246伊勢原市善波地区法面崩落対策検討委員会（案）

名 簿

所属・役職名	氏 名
横浜国立大学 大学院 都市イノベーション研究院 都市イノベーション部門 教授（工博）	早野 公敏
国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路基盤研究室長	桑原 正明
国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 構造・基礎研究室長	藤田 智弘
国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ 特命事項担当 上席研究員	浅井 健一
国立研究開発法人 土木研究所 道路技術研究グループ トンネルチーム 上席研究員	日下 敦

（順不同）